

2022年10月20日 第2494回例会
10月第3例会

RIテーマ:IMAGINE ROTARY

「イマジン ロータリー」

本年度会長テーマ

「原点回帰－親睦と職業奉仕－」

「地域社会の経済発展月間」「米山月間」

◆ 会長時間 ◆

西原副会長



広島西RCの米山奨学会の累計寄付金額が6,000万円を超えました。

この米山奨学事業は1952年に東京RCが奨学事業の構想を立案したのが始まりです。米

山奨学会の特徴、事業費、奨学金プログラム、奨学生のデータ等、詳しくはロータリー米山記念奨学事業「豆辞典」に詳しく記載されています。

この事業では、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援することにより、日本と世界との平和の懸け橋となり、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成します。ロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものなのです。

個人として寄付をした場合、「所得控除」と「税額控除」のいずれかを選択し、確定申告によって、納める所得税が減少します。また、法人として寄付をした場合、一般の寄付金の損金算入限度額とは別枠で損金算入ができ、法人税額が軽減されます。また、生前に遺言書を作り、所定の手続きで当会へ遺産を寄付するご意思を示された場合、遺贈した財産は相続財産から控除され、相続税額が軽減されます。

米山奨学会は皆さまからの毎年の寄付で運営されています。また、地区の奨学生数は寄付額でほぼ決まりますので、継続的なご支援をお願いいたします。

国際ロータリー 第2710地区 地区大会

10月9日(日)、国際ロータリー 第2710地区地区大会が周南にて開催されました。

コロナ禍の中、懇親会はありませんでしたが、記念講演ではサヘル・ローズさんが「出会いこそ、生きる力」と題して、不遇な幼少期を経て人権活動家としての今の自分があると、感動的なお話をされました。



地区大会で次の表彰をいただきましたので、表彰状を披露・伝達します。



ロータリー賞



米山記念奨学会
個人平均
寄付額賞 5位

クラブ例会
年間100%出席達成



米山記念奨学会
寄付総額賞 4位

米山記念奨学会
寄付達成クラブ
(6千万円)

100%連続出席者



50年 諏訪 昭登 君



44年 長谷川 行信 君



41年 山木 靖雄 君



30年 森脇 宗彦 君

会務報告

古本幹事

❖新会員候補者の照会をBOX配布しておりますので、よろしくお願いします。

❖地区大会登録者に記念品が届いております。受付で配布しておりますので、お持ち帰りください。

卓話予告

日時	テーマ
11/10(木)	ロータリー財団強調プログラム 担当：ロータリー財団委員会

委員会報告

❖プログラム・出席委員会

出席報告 井原君

本日(10月20日・木曜日)

会員数	86名	出席者	66名
欠席者	20名	ご来客	0名
ご来賓	2名	ゲスト	1名
		計	69名

4週前の例会2022年9月22日・木曜日

出席率 100%



❖ロータリー財団委員会

2021年度グローバル補助金奨学生

西村 大河 さん

帰国報告



皆さま、こんにちは。2021年度グローバル補助金奨学生の西村 大河です。ご無沙汰しております。

先月、留学先のイギリスから帰国いたしましたので、本日は帰国報告をさせていただきます。1年間の経験を5分に収めるため、駆け足で報告をさせていただきます。

報告の内容につきまして、大きく3つの経験について、お話したく存じます。まず、一つ目がイギリスでの学術的経験、次に職務経験、最後に文化的・社会的経験についてお話させていただきます。

学術的経験

まず、学術的経験についてですが、私はバース大学において、紛争と人道活動における国際開発理学修士課程に在籍しておりました。各学期、3つの授業があり、1年間の修士課程でしたので、学期中はかなり忙しくしておりました。コースでは、国際開発とは何かということを多角的且つ実践的に、多様性あふれる環境で学ぶことができました。

修士論文は『アフガニスタンとミャンマーにおける好戦的なアクターに対する政治的認識とそれらが原則に沿った人道活動に与える影響』という題名で研究をいたしました。

論文の内容を簡単に説明いたしますと、人道支援の基本4原則、人道原則、公平原則、中立原則、独立原則というものがあり、国連機関や国際NGOなどの国際人道機関はこれらの原則に沿って人道活動を行っております。しかし、アフガニスタンでは対テロ措置によって、またミャンマーでは信頼醸成措置により、これらの基本原則が脅かされているということを明らかにし、その原因と因果関係について論じました。

また、学内外を問わず、その他様々な学術的活動にも積極的に参加してまいりました。このように、奨学生としていただいた機会を最大限に活用し、学問にも励んでまいりました。



職務経験

次に職務経験について、お話いたします。修士論文を執筆しながら、バース大学リサーチ&イノベーション・サービスズという機関で、臨時・シニア・アドミニストレーター兼リサーチ・プロジェクト・アシスタントとして、2つの研究プロジェクトのサポートをいたしました。一つ目のUK-HyRESプロジェクトは、水素製造、保存、分配と最終用途および代替液体燃料に関わるかなり理系のプロジェクトで、もう一方のリサーチ・カルチャー・プロジェクトは大学におけるオープン・リサーチやキャリア構築、研究倫理向上のためのプロジェクトであり、両方とも政府の出資プロジェクトです。

海外での就労経験は初めてでしたので、今後のキャリアを考えるうえでも、貴重な経験となりました。

文化的・社会的経験

最後に文化的・社会的経験について、お話いたします。まず、ロータリーの奨学生として、ロータリーを通して、たくさんの方々にお会いしてきました。バースロータリークラブの会員の方々をはじめ、メンターのフィリポット様にはご家族を紹介していただいたり、お孫さんたちと劇に連れて行っていただいたりと、とても良くしていただきました。当初は、コロナウイルスの影響もあり、クラブの奉仕活動に参加することが難しかったのですが、例年開催されているバースロータリークラブ主催のバース自動車フェスティバルにて、スーパーカースタンドでの受付のお仕事をさせていただいたこともいい思い出です。

また、英国留学という機会を活かし、国内の都市、町、小さな村々を旅行してきました。都市により、ジョージアン様式、チューダー様式など建築様式が異なっていることを知ったり、異なる言語文化や食文化を体験できたことは、教養を深めるという意味でも貴重な経験でした。

最後になりましたが、本日お話した経験は、すべて出会いに恵まれ、人に恵まれたからこそだと感じております。このスライドには写真をありったけ載せましたが、これでも足りないくらいたくさんの方の良友ができ、様々な経験をしてまいりました。広島西RCの皆さまには、このような経験をさせていただき大変感謝しております。

これで帰国報告を終了とさせていただきますが、最後に就職のご報告もしたく存じます。修士論文の執筆中に就職活動もいたしまして、現在一般社団法人広島平和構築人材育成センター(HPC)という団体で勤務しております。家庭の事情により、広島で就職することにはなりましたが、国際開発に関わる職業に就けて本当によかったと感じております。

そのため、数年は広島にいる予定で、今後はロータリー学友会の一員となりますので、広島西RCの奉仕活動等お声がけいただければ幸いに存じます。今後とも何卒宜しく願いいたします。駆け足で恐縮ですが、ご清聴ありがとうございました。

※ ロータリー情報委員会 原委員長



10月24日は「世界ポリオデー」です。ポリオワクチンを開発したジョナス・ソーク博士の誕生日を記念して、ポリオ根絶に取り組む世界中の団体がポリオウイルスのいない世界の実現に向け、思いを新たに、協力を呼びかける一日です。

ポリオはウイルスが引き起こす感染症で、「小児まひ」の原因のひとつとして世界で恐れられていました。しかし、ポリオウイルスのワクチン接種がひろがり、日本では乳児期から3種混合、4種混合ワクチン接種といわれ、何が混合されているか意識されないまま接種するほど浸透し、社会が免疫を確保することで1980年の発生が最後となりました。

1985年国際ロータリーは「ポリオプラス」プログラムを開始し、各機関と連携し1988年に125カ国あったポリオ常在国も、今日ではパキスタン、アフガニスタンの2カ国残るのみになりました。

ポリオによる「まひ」の治療法は現在もなく、ワクチンでの予防が子どもたちの命を守る唯一の対策です。ポリオは、1980年に根絶された天然痘に次いで、人類史上2番目に“根絶可能な感染症”といわれていますが、ポリオ常在国がゼロになるまで、世界の子どもたちはポリオへの感染のリスクにさらされ続けるため、活動への理解とご協力が必要です。

ポリオ根絶活動の現場では楽観が許される状況とはいえ、想定外の事態によって緊迫感が高まっています。過去数カ月間、イスラエル、英国、そして最近では米国ニューヨーク市でポリオが新たに発生しました。脅威を感じさせるニュースですが、いずれにしてもとるべき対策は明らかです。ワクチンは有効なのですから、ポリオが伝播しているなら、感染の危険のある人たちが十分に予防接種を受けているようにすること

です。

新型コロナウイルス感染症対策により、必要なワクチンを受けられていない子どもが世界中に多く残されています。ワクチンで助かる小さな命を救うため、医療が行き届いていない途上国での子どもワクチン支援活動が必要です。

以上、来週月曜日24日「世界ポリオデー」についてのご紹介でした。

※ 職業奉仕委員会 上野(寛)委員長



次週例会は会場を変更して職場訪問例会となっておりますので、お間違えのないようお願いいたします。自家用車でお越しの方には念のため会場までの地図を配布しております。

※ 米山奨学委員会 吉田(浩)委員長



皆さんのBOXにハガキを配布させていただいております。RI第2580地区 嶋村 文男ガバナーより諏訪 昭登バスターガバナーへのご依頼で米山奨学会学友である張媛媛(ちょうえんえん)さんの展示会が10月25日(火)～10月31日(月)までそごう広島店 本館8階 美術画廊にて開催されます。

張媛媛さんは2015年に横浜国立大学大学院を修了後、2019年に東京藝術大学大学院を修了され同年に「第37回 上野の森 美術館 大賞展」にて大賞を獲得されています。

昨今、コレクターからも注目される、新進気鋭の女流画家です。

10月23日(日)には特招会がリーガロイヤルホ

テルにて開かれるためご本人が美術画廊におられるそうです。

皆様、ぜひ展示会に足をお運びいただいて、張媛媛さんの世界観に触れていただけたらと思います。

● 会員記念日

🕒 ご入会記念月おめでとうございます。

(10名)

大本君 (H 4年) 森信君 (H 6年)
笹野君 (H 8年) 木村君 (H11年)
土井(英)君 (H11年) 中岡君 (H13年)
新原君 (H13年) 川村君 (H29年)
長谷川(剛)君 (R 2年) 八條君 (R 3年)

🌸 創業月おめでとうございます。

(6名)

諏訪(昭登)君 (有)諏訪
諏訪(昭浩)君 (有)諏訪
鈴木君 プルデンシャル生命保険㈱広島支社
 第二営業所
穴戸君 東雲自動車㈱
村上(健)君 ㈱中和商会
中川君 広島ガス㈱



本日は100万ドルの食事例会です

● スマイルボックス SAA 柴田委員長

👤 田中君 (自主申告・金一封)

9月に16日間、アイルランドとスコットランドでのゴルフ旅行をしました。

移動日を除いて12日間で10回ゴルフをしました。ほとんどのゴルフ場がリンクスコースで海沿いのコースでした。テレビ放送で見るごとく、ティーランド・フェアウェイ・グリーン以外はラフで、少しでも曲がると深いラフに入り大変でした。元々10回のプレーを予定していたのでボールを30個用意していましたが、12個ロストしたのみで上出来のゴルフになりました。

ました。

今年全英女子オープンの会場であったミアフィールドでは、自分のスコアーに挑戦しティーショットはアイアンで打ちフェアウェイキープとバンカーに入れないことを心掛けた結果、40・42の82のスコアーでした。

スコットランドでのゴルフは今回で4回目ですが、男子の全英オープンがスコットランドで開催されたことのあるゴルフコースは全て回りましたので、記念として出宝します。

またエリザベス女王のご逝去の直後だったので、バッキンガム宮殿・ウエストミンスター教会・エジンバラ宮殿等にも行ってきました。



👤 長谷川(行)君 (自主申告・金一封)

働き方改革に取り組む弊社ナガ・ツキは、この取り組みを推進している県内企業の中で、62社がエントリーした「広島ワークスタイルカンファレンス」が、今月18日にNTTクレドホールで開催され、日頃の取り組みが評価され、見事、グランプリを受賞することができました。

これからも社員の働きやすさを追求し、それを業績に活かせるように精進します。

👤 森脇君 (自主申告・トリプル)

早いもので広島西RCに入会して30年になりました。しかも100%出席ということは、健康に過ごせたということで感謝しています。

この間には会長も経験することができました。ロータリーの友情に助けられてのもです。思い出は尽きません。これからも健康でロータリー活動が続けられることを祈っています。

👤 瀬崎君 (自主申告・ダブル)

本日、皆様のBOXに音楽劇「チンチン電車と女学生」の案内チラシを配布させていただきました。その内容は、終戦前の広島に実在した女子学校「広島電鉄家政女学校」の学生たちの理想や友情を描いたもので、弊社(広電)も特別協賛しております。

11月21、22、23日の3日間、「JMSアステールプラザ 中ホール」で上演しますので、興味がある方は是非ともご覧ください。

大地君（自主申告・ダブル）

現代の名工に選ばれたANAクラウンプラザホテル広島 総料理長 澤村が手掛けるフレンチと厳選した日本酒6種のペアリングを楽しんでいただくイベントを11月22日に開催いたします。ご案内をBOXに入れさせていただきますました。

大切な方とのひとときにご利用いただければ幸いです。

中岡君（自主申告）

先日行われました地区大会懇親ゴルフ大会に広島西RCより、一人で出席したところ飛び賞で90位になりました。景品をいただきましたので、スマイルに出宝させていただきます。

諏訪（昭登）君（自主申告）

100%連続出席50年のスマイルを既に出宝しておりますが、本日地区大会表彰で紹介されましたので、改めて出宝いたします。

卓 話



広島 YEG について

広島商工会議所 青年部
会長 庄子佳宏氏

皆様こんにちは。今年度、広島商工会議所青年部の会長を務めさせていただいております、庄子佳宏と申します。お招きいただき誠にありがとうございます。本日は、広島商工会議所青年部、通称広島YEGについてお話させていただきたいと思います。こういった場でお話させていただいたことがありませんので、多少お聞き苦しい点があるかもしれませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

まずは自己紹介をさせていただきたいと思います。私は1977年生まれの45歳です。株式会社庄子食品の代表取締役社長を務めております。商工センターの菱光産業様の隣でチルド加工食品の卸

売業を営んでおります。会長である父は北ロータリークラブでお世話になっております。幼稚園から大学までずっと広島で過ごし、地元のヤマニシに就職し、結婚を機に今の会社に入社しました。しばらくは社業に励んでおりましたが、2009年31歳の時に、外の世界も経験してみようということで、広島YEGに入会し、その後、縁あって様々な会に入らせていただき、色々と勉強させていただいて今に至っております。

それでは、商工会議所についてご説明いたします。商工会議所は明治11年に設立されました。当時は東京商法会議所という名称で、渋沢 栄一氏が初代会頭に就任しました。最近では大河ドラマなどでその功績が伝えられています。商工会議所は、その地区内における商工業の総合的な改善発展を図るとともに、社会一般の福祉の増進に資することを目的としています。

続いて、広島商工会議所についてですが、広島商工会議所は「商工会議所条例」に基づき、明治24年に設立されました。全国的に見ても早くから設立されています。現在の会員数は約9,200社で、旧市内の商工業者の約3割が所属しています。広島商工会議所では、中小企業の活力向上のための活動を行っており、ビジネスマッチングや経営指導、さらには人材育成など多くの企業の下支えをしたり、商工業の発展のために様々な事業を実施しています。また、地域の活性化や街づくりとして、将来の街のビジョンを念頭において、都市づくりを促進し、また広島への広域的な集客力強化のため、地域イベントの魅力向上に努め、観光客誘致に関わる事業を行っています。

では、商工会議所青年部について説明します。現在の会員数は、全国におよそ3万2千人。YEGとは、ヤングアントレプレナーズグループ「若き企業家集団」の略で、同時に、商工会議所青年部の持つコンセプト「ユース・エナジー・ジェネラリスト」（若さ、情熱、広い視野）を持った経営者を表しています。商工会議所青年部の目的は、「若手経営者・後継者の相互研鑽を行い、そして、資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くこと」を目的としています。活動の中心は、若き企業経営者の勉強の場となっています。

ではいよいよ、我々の広島商工会議所青年部について説明します。広島YEGは、平成9年に設立されました。今年で26年目となります。発起人は、初代会長の**大野 徹**先輩をはじめとする10名の先輩方で、設立当初の会員数は246名でした。

歴代会長の一覧ですが、平成18年度に**熊本 裕子**先輩が会長を務められています。スローガンは「青年部を楽しもう」で設立から10周年でしたので、記念式典や祝賀会を開催されました。そして、平成22年 **吉田 大蔵**先輩が会長を務められました。スローガンは「グッドジョブ、広島YEG笑顔倍増計画2010」です。当時は紙資料を廃止し、タブレットを使用した役員会を始めたり、中国視察やアメリカ施設など海外研修にも行きました。当時の経済団体では珍しい婚活パーティーもされ、ここで結ばれた数組が実際にご結婚されました。そして、平成24年度には**川村 聡**先輩が会長を務められました。スローガンは「ここから」。大きな事業としてはエリザベト音楽大学と協力して子供たちが楽器を練習して、発表する音楽の力という対外事業を行いました。そして、平成26年度には**村上 健一**先輩が会長をされました。スローガンは「鼓動、ソウルビート響けYEG魂、広島から」です。この年は、**櫻井 よしこ**さん、**安藤 忠雄**さんという著名な講師をお呼びしてオープン例会を行いました。

続いて広島YEGの目的ですが、簡単に説明しますと、会員の自己啓発とネットワークを通じて、資質向上をはかり、事業を行って、地域商工業の振興発展に寄与すること、としています。活動についてですが、会員は原則としていずれかの委員会に所属しなければなりません。委員会は、原則として月に1回開催し、事業を企画して、準備をして、事業を実施、運営します。

広島YEGの主な事業をご紹介します。まず会員総会。例年4月と11月に通常会員総会が開催されます。事業や予算の計画や報告、そして会長や役員などの人事について審議される最も重要な会議体です。今年度は私が会長の所信表明を行い、池田会頭からも講演いただきました。例会では講演やセミナーを行ったり、パネルディスカッションを行います。毎年1月には新年互礼会を行います。コロナ禍でここ2年は対面での開催をしておりま

せんが、今年度は開催する予定です。年度最後の事業となる卒業パーティーでは、卒業生からのサプライズ演出などもあり、毎年盛り上がります。その他にも会員交流事業や新入会員フォロー事業、家族会などを行っています。



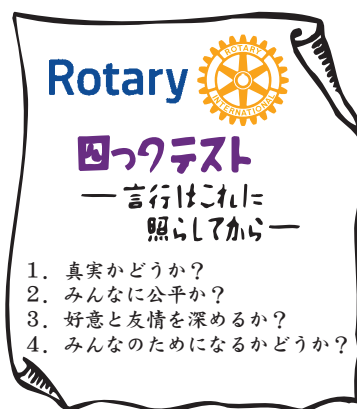
コロナ禍で開催しておりませんが、様々な地域への研修旅行もあります。海外へはこれまでに、中国、シンガポールなどアジアを中心に、アメリカなどにも行きました。国内研修も様々なところを訪れ、企業視察や普段できない経験をして、仲間との思い出を作ることができます。日本各地で開催される全国大会や中国ブロック大会にも積極的に参加しています。

ビジネスネットワーク構築のためにYEGフェスタやビジネスフェスティバルも長年行われてきました。会員交流の場として、広島YEGが設立して間もなく開催されるようになり、年々規模を拡大して、一般人も参加するような大きな事業へと変化していきました。大学や学生とコラボした展開を行い、就活支援につながる事業も開催しています。地域振興のために対外的な事業も行っています。

野球やサッカー、ゴルフなど様々な同好会活動も行っており、会の活性化を図っております。

最後に、これからのYEGのビジョンですが、令和9年度の日本YEG全国大会広島大会の開催を目指しております。開催となると7,000～8,000の全国のYEG会員が広島にやってきます。駅前が新しくなり、新たなスタジアムが出来上がった広島のお披露目にもなります。実現するためには、更なる会員数の増強が必要となります。皆様の自社の若手やお近くに若手経営者がいらっしゃいましたら是非ご紹介いただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

以上で私からの説明を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 新原 靖
幹 事 古本 竜一

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作 成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

